

【宮崎県景観啓発事業】

～街路樹を生かした美しい宮崎づくり～

美しい景観づくりにおいて欠かすことのできない街路樹。
今回は街路樹を様々な視点から見つめ理解を深めて頂くための講演会を開催し、街路樹が美しい宮崎づくりにおいてどれだけ大切な要素を含んでいるのかを多くの方々に知ってもらうことを目的に開催致します。

申込締切:1月20日必着

令和2年2月7日(金) 13:30~16:00(受付13:00~)

会場:宮崎市民文化ホール 大会議室 参加料:無料 定員:100名

『街路樹を生かすために造園業界ができること』



藤田 良司 氏

株式会社九州造園 代表取締役
(一財)日本造園修景協会 福岡県支部支部長
(一社)日本造園建設業協会 国際委員会副委員長
(一社)日本造園建設業協会 福岡県支部支部長
(一社)北九州緑化協会 副会長

「自然が持つ多様な機能を賢く利用することで、持続可能な社会と経済の発展に寄与するインフラや土地利用計画をグリーンインフラ」と定義します。災害が多発する昨今、行政と民間が協力して防災・減災に取り組まなければなりません。当然、街路樹を含む景観分野においても、その役割を担ってもらわなくてはなりません。今回は『住みたい街 宮崎、住み続けたい街 宮崎』を目指して提案いたします。

『宮崎県における街路樹の現状について』



中村 満義 氏

有限会社昭和造園土木 代表取締役
(一社)日本造園建設業協会 九州総支部総務委員長
(一社)日本造園建設業協会 宮崎県支部副支部長
宮崎県 沿道修景美化推進検討委員会委員

全国的にもそうですが、宮崎県内においても街路樹の高木化等により根上がりや落葉など、沿線住民に対する様々な問題が発生しております。街路樹は地域の景観をよくし地域の付加価値を上げる財産であると考えます。今回は一番身近で街路樹を見つめ続け、実際に剪定等の維持管理を行っている造園の視点から、宮崎県内の街路樹が今どのような状況にあるのか、またどのように維持・改善すべきなのかを提案いたします。

申込方法 裏面の申込みフォームに内容を明記の上、FAX・郵送もしくはE-mailにて事前にお申し込みください。

また、複数で申し込まれる場合は、必ず全員の「氏名・住所・電話番号」を別記御記入ください。

講演会の約1週間前に、入場ハガキを1名様につき1通お送りします。

※電話での受付はお断りしております。 ※受付完了のご連絡はいたしません。

※お申し込みが多数の場合には、抽選となります。当選発表は入場ハガキの発送をもってかえさせていただきますので、ご了承ください。

申込先 一般社団法人 日本造園建設業協会宮崎県支部

〒880-0032 宮崎市霧島4丁目5番地

TEL : 0985-31-7241(月~金8:30~17:00)

FAX: 0985-47-5874

E-mail: miyazaki@jalc.or.jp

お問合せTEL: 090-5738-8221(担当: 兒玉)

今回の講演会は一般社団法人日本造園建設業協会宮崎県支部が宮崎県より「宮崎県景観形成促進機構」の指定を受け、その一環として実施するものです。

主催: 宮崎県 共催: 一般社団法人 日本造園建設業協会宮崎県支部

街路樹とは

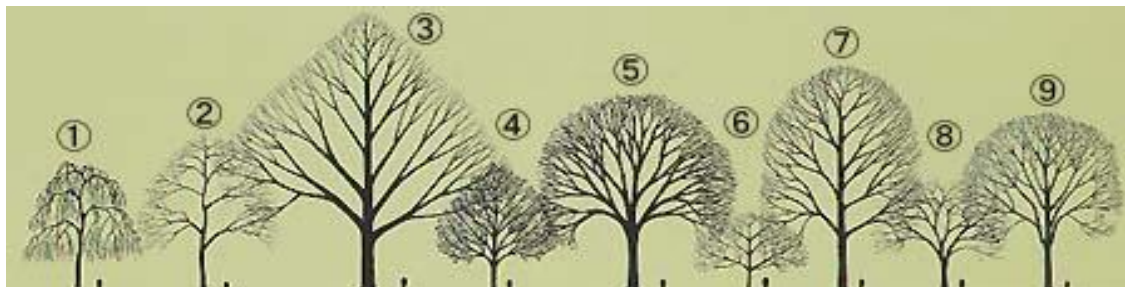
その歴史と役割

私たちが暮らす街に、美しい緑の潤いを与える街路樹。その歴史は古く、奈良時代に始まったとされています。

江戸時代には、幕府によるきめ細かな取り決めや指導が行われるようになり、街路樹の植栽技術や管理・運営の基礎が確立されました。明治時代に入ると10種の樹種が選定され、本格的な街路樹計画が実施されるなど、現代に至るまで街路樹は1000年以上にわたって大切にされ続けてきました。

今、地球規模での環境劣化が問題視され、一方で身近な緑に安らぎを求める時代において、その必要性はますます高まっているといえます。都市空間に自然の潤いを与え、その美しい景観が人々の心を癒すのはもちろん、二酸化炭素の削減効果、都市の冷却化、野生生物の拠り所としてなど、街路樹の役割は多彩に広がっています。

【樹形は木の種類によって千差万別です】



①シダレヤナギ
④トウカエデ
⑦ユリノキ

②ニセアカシア
⑤ケヤキ
⑧ソメイヨシノ

③イチヨウ
⑥ハナミズキ
⑨トチノキ

街路樹のおかれている現状



植樹スペースが狭く根が変形、削り取られた樹木



頂部を切断された街路樹

自然状態や公園などの樹木に比べ、街路樹は常にストレスにさらされています。狭い歩道や植樹スペース、上空の電線、多様な地下埋設物、排気ガスや踏圧、建築限界線など、さまざまな制約が存在する街路樹の生育条件は非常に厳しくなっています。

また、それぞれの樹木には個体差があり、限られた都市空間においても常に成長し続けます。しかも、1本1本の樹木が端正に整えられていても、全体としての連続性・統一性がとれていなければ美しい街路樹とはいえません。

日本では戦後の都市計画に伴い、道路整備が加速され、その際に街路樹が植栽されました。そのほとんどの街路樹も50余年を経過して高木・老木として様々な問題が出ています。全国でも、このような状況から街路樹の再生計画が始まっています。

今回は、街路樹を様々な視点から見つめ理解を深めて頂くための講演会を開催し、街路樹が美しい宮崎づくりにおいてどれだけ大切な要素を含んでいるのかを多くの方々に知ってもらうことで、更なる宮崎の景観発展へとつなげていきます。

FAX申し込みフォーム

【お申込者情報】

申込日 年 月 日

お名前 (代表者)	団体・ 勤務先名		参加 人数	
連絡先	住所	電話		
	E-mail	FAX		

FAX: 0985-47-5874

E-mail又は郵送でも申込み可能です。上記全ての項目を御記入頂き、お申し込みください。

E-mail: miyazaki@jalc.or.jp

郵便: 〒880-0032 宮崎市霧島4丁目5番地

一般社団法人 日本造園建設業協会宮崎県支部

申込〆切
1月20日(月)